＜原稿提出の際，印刷に不要な**＜文字＞**は確認後に上書き・消去ください．著者設定のワードファイルからコピーペーストすると，ひな形の設定が消えることがあるのでご注意ください＞

表題：

Title：

簡略表題（日本語）：20字以内

著者1,\*・著者2・著者3　複数の著者名は「・」で区切る

Author1,\*, Author2, and Author3Authors複数の著者は「,」で区切り最後は「and」

1所属

2所属

3所属

1Affiliation

2Affiliation

3Affiliation

\*連絡著者名

〒住所　郵便番号および所属名を含める

Address 郵便番号および所属名を含める．都市名を明記しprefectureやcity等は略でOK

例 1-8 Koyama-nishihanaike, Kyoto 603-8148, Japan

e-mail:

要旨：1000字以内．改行しない

キーワード：キーワード、キーワード、キーワード　五十音順に内容を適切に表す語句5つ以内，表題に含まれない単語を「、」で区切る

Abstract：500語以内．改行しない

Keywords：keyword, keyword, keyword　アルファベット順に内容を適切に表す語句5つ以内，表題に含まれない単語を「,」で区切る．固有名詞以外は頭文字を小文字に

はじめに　（大見出し：センタリング設定，番号を使わない）

導入の文章

方　法

**中見出し（ボールド設定，番号を使わない）**

図1

１）小見出し

表1

表2

方法に関する文章

図2

（図表のおおよその掲載希望位置を欄外にテキストボクスで表示）

結　果

結果に関する文章

考　察

考察に関する文章

謝　辞

謝辞に関する文章

著者情報＜必要な方のみ＞

ORCID iD

著者の英語氏名　https://orcid.org/著者のORCID iD

引用文献

＜次の記載例に準じたものにすること＞

Green JL, Plotkin JB (2007) A statistical theory for sampling species abundances. Ecology Letters, 10:1037-1045. https://doi.org/10.1111/j.1461-0248.2007.01101.x

岡崎 純子, 板本 瑶子 (2009) 大阪教育大学柏原キャンパスの植物相とその変化. 大阪教育大学紀要　III, 58:15-35

Yamada T, Ngakan OP, Suzuki E (2005a) Differences in growth trajectory and strategy of two sympatric congeneric species in an Indonesian flood-plain forest. American Journal of Botany, 92:45-52. https://doi.org/10.3732/ajb.92.1.45

Yamada T, Suzuki E, Yamakura T, Tan S (2005b) Tap-root depth of tropical seedlings in relation to species-specific edaphic preferences. Journal of Tropical Ecology, 21:155-160. https://doi.org/10.1017/S0266467404002238

デクルーン H, フィッサー EJW (編) (2008) 根の生態学 (森田 茂紀, 田島 亮介訳). シュプリンガー・ジャパン, 東京

環境省自然環境局生物多様性センター (2004) 第6回自然環境保全基礎調査　生物多様性調査　鳥類繁殖分布調査報告書. 生物多様性センター, 富士吉田

Roger C, Calvin D, Richard L (2008) Dispersal in Plants. Oxford University Press, Oxford

山田 剛史, 杉澤 武俊, 村井 潤一郎 (2008) Rによるやさしい統計学. オーム社, 東京

鷲谷 いづみ, 村上 興正 (2002) 日本における外来種問題.（日本生態学会 編）外来種ハンドブック, 6-8. 地人書館, 東京

Maun MA (2004) Burial of plants as selective force in sand dunes. In: Martinez ML, Psuty NP (eds), Coastal Dunes Ecology and Conservation, 119-135. Springer, Berlin

生物多様性JAPAN (2013) IUCN 減災（災害リスク軽減）のための環境の手引き. http://www.bdnj.org/pdf/140509.pdf, 2014年12月25日確認

Society for Ecological Restoration (2004) SER International Primer on Ecological Restoration, version 2. http://www.ser.org/resources/resources-detail-view/ser-international-primer-on-ecological-restoration, 2015年2月15日確認

大串隆之 (2005) 生物多様性の総合理論. 日本生態学会誌 (印刷中)

大串隆之 (印刷中) 生物多様性の総合理論. 日本生態学会誌

付 録

＜必要な方のみ＞

付録１　表1．表のタイトル。

表の説明文。

付録１　図1．図のタイトル。

図の説明文。

付録２．　プログラムや動画ファイル、大規模なデータなどの資料名称。

資料の説明文。

https://自分のサイトやリポジトリサイトなど（アドレスがすでに決まっている場合）

表１．＜表の説明＞

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 調査地 | 変数1 | 変数2 | 変数3 |
| 調査地１ |  |  |  |
| 調査地２ |  |  |  |

表2．＜表の説明＞

＜表組＞

（冊子カラー印刷希望）

＜カラー印刷を希望しない場合は削除・未記入↑でモノクロ印刷＞

＜図ファイル貼り付け　jpg、png、gifを組図を含め一点のみ利用可．組図の記号はa,b,cに統一．エラーの原因になるため，図を見出し内や表組み内に入れないこと．

不可：tiff．メタファイル、Power point; Word上で画像とテキストを組み合わせた図、Officeグラフィックスオブジェクトなど．＞

図１．＜図タイトル　本文を参照しなくても内容がわかる説明文．

※図の作画者や写真の撮影者が著者と異なるときは、説明中にそのことを明記し、また必要な場合は著者においてあらかじめ著作権者の許可を受ける＞

＜図ファイル貼り付け　jpg、png、gifを一点のみ＞

図２．＜図タイトル　本文を参照しなくても内容がわかる説明文

＞